



せいかだい

学校だより12月号 令和5年11月30日

めざす児童像

- ・進んで学ぶ子
- ・心豊かで思いやりのある子
- ・元気でたくましい子

精華町立精華台小学校

検索

そこに「いる」ことの大切さ

季節が晩秋から初冬へと確実に歩みを進め、早いものでもうカレンダーが残り1枚となりました。

先日、4年ぶりの開催となった小学校相楽駅伝。相楽地方の各校で24チームが出場しました。一人一人が自分と向き合う厳しさとともに、汗を流す仲間とのつながりを深め、一本のタスキに思いをつなぎ「チーム精華台」見事優勝を手にすることができました。参加した選手だけでなく、日々の練習を見ていた児童みんなの学びとなりました。

また、全校で今年も持久走(800メートル)に取り組んでいます。何か一つでも自分が決めたことを一生懸命にやってみることで、人のせいにするのではなく自分と向き合って頑張りとおすことは、大切なことです。

さて、12月4日～10日は、人権週間です。人権とは、誰もが生まれながらにもっている権利であり、人類が歴史の中で築いてきた財産です。「人権」を大切にすることは、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める事」です。みんなそこに「いる」ことが大切なのです。そして、そのことを理解するだけでなく、態度や行動に表れるようにすることが重要です。そのためには、他の人とよりよく生きようとする態度や集団生活における規範意識等を尊重し、義務や責任を果たす態度を身に付けることが大切です。先日の参観日では、「人権にかかわること」の授業をみていただきました。学び続ける子どもたちを、私たち大人が温かく、時には厳しく見守っていきたく思います。そして、大人の私たちも、子どもたちとともに、「人権感覚」を磨いていきたいと思っています。

保護者・地域の皆様、引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

校長 徳田 加奈子



い
る

ぼくはしてる
なにかをしてる
でもそれよりまえにぼくはいる
ここに

ねむっていてもぼくはいる
ぼんやりしてもぼくはいる
なにもしてなくてぼくはいる
どこかに

きはたってるだけでなにもしてない
さかなはおよいでるだけでなにもしてない
子どもはあそんでるだけでなにもしてない
でもみんないきて「いる」

だれがどこかにいるのっていいね
たどえとおくにはなれてもいい
いるんだ
いてくれるんだ
とおもうだけでたのしくなる

谷川 俊太郎

12月行事予定

		下校時刻						
日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	全校朝の会	13:40	14:30	15:20			
2	土							
3	日							
4	月	委員会②	14:30			15:20		
5	火	中学校授業体験(精中・西中)	14:15	15:05		体験授業後下校		
6	水	5年非行防止教室(3校時) 制服採寸(14:30~) 多目的・図書室	14:30					
7	木		14:15		15:05			
8	金	5年しめ縄づくり(2,3校時)	13:40	14:30	15:20			
9	土							
10	日							
11	月	短5校時					13:45	
12	火		14:15					15:05
13	水	地域児童会(短5校時)					13:45	
14	木	短5校時					13:45	
15	金	短4校時 登校指導 希望制個別懇談会①					12:50	
16	土							
17	日							
18	月	短4校時 希望制個別懇談会②					12:50	
19	火	短4校時 1年昔遊び(1,2校時) 希望制個別懇談会③					12:50	
20	水	短4校時 希望制個別懇談会④ 給食最終日					12:50	
21	木	短3校時 希望制個別懇談会⑤					11:20	
22	金	短3校時 終業式 大掃除					11:20	
23	土	<div data-bbox="1597 1283 1814 1355" data-label="Text"><h1>冬休み</h1></div> <div data-bbox="1836 1222 1966 1369" data-label="Image"></div>						
24	日							
25	月							
26	火							
27	水							
28	木							
29	金							
30	土							
31	日							

諸費の徴収について

12月の諸費引き落とし日は12月18日(月)です。口座からの引き落としになりますので、ご確認のほどよろしくお願い致します。(今学期最終日ですので、よろしくお願い致します)

第34回相楽地方小学校駅伝大会

駅伝メンバーは、この約2ヶ月の間、ペースランニング、追い抜き走、坂道ダッシュ、自主練習と日々がんばってきました。時には練習が厳しく、くじけそうになっている姿も見られましたが、最後まで諦めずに走り切ることができました。当日出場した駅伝メンバーはもちろんのこと、日々の練習に参加し、一緒に力を高めた駅伝メンバーたちにも大きな拍手を送りたいと思います。

まずは駅伝。相楽地方の小学校が集まり、精華台小学校からは12名が出場しました。当日はとても寒く、他の学校の掛け声も大きく…、駅伝メンバーの緊張が伝わってきましたが、自分の力を信じ、今までの練習の成果を発揮しました！1区から5区の選手は、たすきを受け渡しする時、“お願い！”とメンバーにつなぐ姿が印象的でした。たすきを受け取り、最後まで力いっぱい走り切る姿は輝いていました。また、駅伝練習には、20人の他にもたくさんの方が参加し、自分の力を高めました。練習中はメンバーでもあり、時にはライバルとしてがんばってきた仲間を信じ、一生懸命に走ることができました。駅伝の結果は、精華台Aチームは優勝、精華台Bチームは4位と素晴らしい成績となりました。

そして、次は持久走大会。7名が300メートルトラック3周を走りました。長い距離のため、それぞれの作戦が見られました。前半にとばす人もいれば、後半にスピードをあげる人もいます。その中で自分のペースを守り、攻めて走ることはとても難しかったと思います。心をつないだ応援メンバーは、力の限り声を出してエールを送りました。

今までの練習のがんばりを精一杯発揮した駅伝メンバー、本当に素晴らしかったです。これからも、仲間を大切に周りの人への感謝を忘れず、今後の学校生活も頑張ってくれることを期待しています。

タブレットの活用について

本校では、ICTを活用することで、基本的な操作等スキルの向上と表現する一つの手段としての活用、情報共有等、たくさんの良い学びがあります。しかし、ネットリスクとして、情報モラル・情報セキュリティなど危機管理や自己管理能力が課題であると感じています。家庭学習の活用でも、課題以外での使用、長時間使用などがあると聞くこともあり、全校朝の会でICT活用について啓発したり、どの学年でももう一度、情報の正しい選択や依存性、発達段階に合わせて、学習での活用と情報モラルについても学習していこうとなりました。また、タブレットがさらにより良い活用になるように、学校でもルールや活用頻度等についても考えています。今までは、毎週末タブレットを活用していましたが、今後は、さらにより良い活用方法を考え、家庭学習でICTの使用が必要であるときに持ち帰ることにしたいと思えます。活用方法としては、ミライシードドリルや音楽の動画撮影、理科や生活での観察、自主学習でのインターネット調べ…などを考えています。

今後も家庭学習でも使用しますので、ご家庭でもタブレットの使い方やルールなど一度お話していただくとありがたいです。「制限をかける」から「自分で考えて活用・行動する」に繋がれるように、ご家庭と学校、一緒に考えていければと思っています。ご協力、よろしくお願いいたします。



地域の方と共に学ぼう！

本校では、保護者の皆様や地域の方々にご協力をいただいている取組がたくさんあります。登下校見守りや出前授業、のいちごさんによる読み聞かせ、学校内の清掃や花育など、子どもたちによりよい教育ができるように、多様な視点から関わっていただいています。本当にありがとうございます。実体験を伴う学習経験は、単に知識を増やすだけではなく、そこで関わる人々とのコミュニケーションを学んだり、自分で意欲的に学び・考え・行動する力つくと考えます。知恵や経験を子どもたちに伝え、子どもたちが自ら考えることは、今後の生活においてもとても大切なことだと感じます。よりよい社会をつくる一員として、主体的に行動できる子どもたちが育っていただけるように、これからも皆様のご協力をお願いいたします。

